

# Istanbul Weekly vol.7-no.25

## イスタンブールウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2018年7月19日（金）

### — 今週のポイント —

- 政治**：2年間継続した非常事態宣言、解除。  
エルドアン大統領、トランプ米国大統領と電話会談。
- 経済**：フィッチ、トルコ国債の格付けを「BB+」から「BB」に引下げ。  
トルコ6月の財政赤字、選挙対策費用により大幅拡大。
- 治安**：警察がサムスン県でイラク国籍のISIL容疑者5名を拘束。  
ジャンダルマがイスタンブールで大麻草800キロ等を押収。
- 軍事**：軍の参謀本部を国防省に編入。
- 社会**：喫煙可能年齢を21歳に引上げ。  
ボスポラス海峡縦断水泳大会迫る。

### 政治

#### 【内政】

#### ●2年間継続した非常事態宣言、解除

18日、2016年7月15日のクーデター未遂事件後に発出され、これまで3か月ごとに7回延長された非常事態宣言が解除された。非常事態宣言下の法令により、これまで12万人以上の公務員が免職・停職処分となった。一方で、19日、AKPは、国会にテロ容疑者の取締り等を目的とした法案を提出した。（7月19日付M紙17面及びC紙5面）

#### ●エルドアン大統領主宰の第1回目の閣議開催

13日、実権型大統領制移行後初の閣議が、エルドアン大統領の主宰で開催された。同閣議では、主に経済、11日及び12日にブリュッセルで実施されたNATO首脳会議の結果や米国からのギュレン師返還問題について協議された。（7月14日付M紙17面）



（写真は、7月13日付M紙インターネット版より）

#### ●エルドアン大統領、クーデター未遂事件2周年の追悼式典で演説

15日、エルドアン大統領は、クーデター未遂事件から2周年の追悼記念行事の一環として、イスタンブールの7月15日殉死者橋で演説を行った。エルドアン大統領は、同演説で、7月15日の勝利をもたらしたのは、8,100万人の国民であり、世界のあらゆる場所で正義の闘いを行っている全ての抑圧された

人々であると述べ、今後もトルコはFETOとの闘いを間断なく続けていくと述べた。（7月16日付M紙13面）



（写真は、7月16日付M紙インターネット版より）

#### ●CHPの一部党員、臨時党大会実施のために署名活動を開始

18日、6月の大統領選挙の候補者だったインジェ氏を支持する一部CHP党員は、6月総選挙でのCHPの敗北を受け、新たなCHP党首を選出する臨時党大会実施のために、代議員党員の署名を集めることを発表した。トゥズンCHP議員は、18日時点で、500人以上の署名を集めたと発表した。党内規によると、同臨時党大会を実施するためには、7月30日までに1,266人分の代議員の署名を集める必要がある。（7月17日付M紙16面）

#### 【外交】

#### ●エルドアン大統領、トランプ米国大統領と電話会談

16日、エルドアン大統領は、トランプ米国大統領と電話会談を実施した。同会談では、マンビジにおける両国共同のロードマップの適用、FETOメンバーの訴訟及びFETOに関与した容疑によりトルコで拘束中の米国籍者の状況が協議された。また、両首脳は、二国間の協力をあらゆる分野において更に発展させていくことを確認した。（7月17日付M紙14面）

## 経済

### 【マクロ経済】

●**フィッチ、トルコ国債の格付けを「BB+」から「BB」に引下げ**  
13日、フィッチは、トルコ国債の格付けを「BB+」から「BB」に引き下げ、見通しを「ネガティブ」と発表した。理由として、インフレ率の上昇、経常収支赤字の拡大、経済政策の信頼性の低下等を指摘した。(7月16日付 HDN 紙 10面ほか)

●**ムーディーズ、トルコの銀行の不良債権の増大に警告**  
16日、ムーディーズは、トルコ銀行監督庁(BDDK)が発表した不良債権データを受け、トルコの銀行の不良債権比率は5月の2.9%から、今後12か月から18か月間で4%以上増加すると指摘した。また、トルコの今年のGDP成長率は、昨年の7.4%から2.5%に落ち込み、2019年は2%に留まると予測した。(7月17日付 HDN 紙 10面)

●**トルコ4月の失業率、9.6%(季節調整値 10.3%)**  
16日、トルコ統計庁(TUIK)は、4月の失業率を9.6%と発表した。前月の10.1%から低下し、2016年5月以来初めての一桁台となった。一方で、季節調整後の4月の失業率は前月の9.9%から10.3%に上昇した。過去5年間では、2017年1月が13%と最も高く、2013年6月が最も低い8.1%だった。15歳から24歳までの若年層失業率は前年同月の19.8%から2.9ポイント減の16.9%、15歳から64歳では前年同月の10.7%から0.9ポイント減の9.8%となった。(7月17日付 HDN 紙1面及びC紙9面ほか)

●**トルコ6月の財政赤字、選挙対策費用により大幅拡大**  
16日、国庫・財務省は、6月の財政赤字は256億トルコリラに増大したと発表。前年同月からは137億トルコリラ増加し、アナリストは年金生活者へのボーナス支給も含む選挙対策費用支出が赤字を増大させたとして指摘。過去12か月間の財政赤字は本年の政府目標の対GDP比1.9%を上回り、2%近くに上った。6月の歳入は対前年同月比17.3%増の515億トルコリラ、歳出は同33.8%増の772億トルコリラだった。(7月17日付 HDN 紙 10面)



(写真は、7月16日付 HDN 紙インターネット版より)

●**2017年の政府予算における研究開発費対前年比17.5%上昇**

11日付けのトルコ統計庁(TUIK)の発表によれば、2017年にトルコ政府は研究開発費として対前年比17.5%増の107億トルコリラの歳出を計上し、対GDP比0.34%、政府予算の1.4%を占めた。研究開発活動に対する間接的な支援費用は、対前年比35%増の29億トルコリラ。2018年は129.5億トルコリラを割り当てている。(7月12日付 AA)

### 【経済政策】

●**入札法の例外的範囲、拡大**

9日付けの大統領府の政令により、今般設立された大統領府に属する機関等が行うトルコの国外への紹介、投融資元の開拓及びデジタル化・技術革新等を目的とする物品やサービスの供給は、入札制度の対象外とすることが発表された。(7月12日付 DUNYA 紙インターネット版)

●**産業科学省、研究開発の更なる振興の意向**

17日、ヴァランク産業科学相は、経常収支赤字の削減のため、同省は研究開発及び研究開発への投資を振興していくと発表。同相は、トルコは技術開発とその応用を通じてデジタル化を進めていく時代に入っていると述べた。(7月18日付 HDN 紙 11面)

め、同省は研究開発及び研究開発への投資を振興していくと発表。同相は、トルコは技術開発とその応用を通じてデジタル化を進めていく時代に入っていると述べた。(7月18日付 HDN 紙 11面)

### 【貿易】

●**米国、トルコを含む貿易相手国にWTO提訴**

16日、米国通商代表部は、米国産の農産品や機械製品に報復的関税措置を発動した中国、EU、カナダ、メキシコ及びトルコに対して、世界貿易機関(WTO)において提訴手続を開始したと発表。ライトハイザー米国通商代表部代表は、国内法及び国際的貿易ルールに照らしても合法で正当な措置であると主張した。(7月18日付 HDN 紙 10面)

### 【企業等の動き】

●**ドウシュ財閥、20億ユーロの債務借り換え交渉は継続中と発表**

12日、ドウシュ財閥は、金融機関との債務借り換え交渉が不成立に終わったという見方を否定し、現在は交渉の最終段階にあると発表。同財閥の抱える債務は総額20億ユーロで、今年満期を迎えるものが75億トルコリラ相当となっており、返済の資金繰りに苦慮していることがかねてから報じられていた。(7月13日付 HDN 紙 10面他)

●**ターキッシュ・エアラインズ、新空港運営に4,600人新規雇用**

14日、エクシ・ターキッシュ・エアラインズ社長は、同社及びその子会社が新空港の運営に4,600人の新規雇用を予定していると発表。また、同社貨物部門のターキッシュ・カーゴ社が、中国の流通企業であるZTO及び香港のPAL AIRと共に、流通分野におけるグローバル企業を9月に新規設立することが表明された。(7月16日付 HDN 紙1面及び10面)

●**アナドルいすゞ、ルーマニアのコンスタンツァ市にバス104台納入**

13日、ルーマニアの黒海沿岸都市、コンスタンツァ市において、ヨーロッパ復興開発銀行(EBRD)が出資した104台のいすゞ・シティポート型バスの納品契約に係る署名式が実施された(2019年第1四半期納品予定)。アナドルいすゞの生産する同型バスは、2015年に「ヨーロッパの最も快適で人間工学的に優れたバス」賞を受賞。2017年にルーマニア第二の都市、ヤシ市に88台を納入した実績をもつ。(7月14日付 SOZCU 紙インターネット版)



(写真は、7月14日付 SOZCU 紙インターネット版より)

●**MUSIAD、シリアに支部を開設予定**

17日、独立産業者・実業家協会(MUSIAD)は、シリアにおけるYPG及びISILが掃討された地域において、新たな支部拠点及びビジネス・センターを開設すると発表した。同施設は現地における貿易と経済の振興を企図したもの。ウヤル MUSIAD 海外組織展開委員会委員長は、MUSIAD はまず食糧及び繊維製品の現地需要を満たした後、建設資材の分野でもビジネスの機会を提供していきたいと述べた。(7月18日付 HDN 紙 10面)

### ●欧州復興開発銀行、ミグロスのリラ建て社債に出資

18日、欧州復興開発銀行(EBRD)は、トルコのスーパーマーケット・チェーン大手ミグロスが1.5億トルコリラ相当のリラ建て社債を発行するに当たり、3,000万トルコリラを出資すると発表した。ミグロスの債券市場を通じた資金調達初の試み。イシュ・インベストメントにより発行された同社社債はイスタンブール証券所で取引される予定。(7月19日付 HDN 紙10面他)

## 治安

### 【ISIL 関係】

#### ●警察がサムスン県でイラク国籍の ISIL 容疑者 5 名を拘束

17日、警察は、サムスン県内の複数箇所において対テロオペレーションを実施し、イラク国籍の ISIL 容疑者 5 名を拘束した。(7月18日付 HDN インターネット版)



(写真は、7月18日付 HDN インターネット版より)

#### ●警察がエラズー県でシリア国籍の ISIL 容疑者 5 名を逮捕

15日、警察は、エラズー県の複数箇所対 ISIL オペレーションを実施し、逮捕状が発付されていたシリア国籍の ISIL 容疑者 5 名を逮捕した。(7月16日付 S 紙インターネット版)

### 【PKK 関係】

#### ●治安機関がシュルナク県において PKK・KCK 容疑者 16 名を拘束

12日、治安機関はシュルナク県において、対テロオペレーションを実施し、PKK を支援していたとされるフランス国籍者 3 名を含む容疑者 16 名を拘束した。(7月13日付 HDN インターネット版)

#### ●内務省発表:過去 1 週間で PKK 戦闘員 53 名を無力化

16日、内務省は、過去 1 週間で対 PKK オペレーション 1,950 回を実施し、PKK 戦闘員 53 名を無力化したと発表した。(7月16日付 HDN インターネット版)

#### ●トルコ軍が空爆により PKK のロジスティック責任者を無力化

19日、トルコ軍は、シュルナク県及び北イラクにおいて空爆オペレーションを実施し、PKK のロジスティック責任者であるハサン・チャクマックを含む PKK 戦闘員 9 名を無力化したと発表した。(7月19日付 HDN インターネット版)

### 【その他】

#### ●警察がイスタンブールの路上で刃物を振り回していた容疑者に発砲

17日、イスタンブール市エユップスルタン区において、警察官が、路上で刃物を振り回して通行人を威嚇していた全裸の容疑者を制止しようとしたところ、刃物で切りつけられたことから、発砲して制圧した。同容疑者は、路上で暴れる前に自宅で母親を刺殺していたと見られている。(7月16日付 HDN インターネット版)

#### ●ジャンダルマがイスタンブールで大麻草 800 キロ等を押収

19日、ジャンダルマは、海外から密輸され、イスタンブール市バシャクシェヒル区にある工業団地の倉庫に保管されていた大麻草 800 キロ及び合成麻薬「ボンザイ」の生成に必要な物質を押収し、容疑者 1 名を逮捕した。(7月16日付 HDN インターネット版)



(写真は、7月19日付 HDN インターネット版より)

## 軍事

### ●軍の参謀本部を国防省に編入

15日、政府の構造改革に関する大統領令により、軍の参謀本部が国防省に編入されることになった。同改革は、軍事面での意思決定プロセスを一本化することが目的とされている。また、同大統領令により、副大統領、財務相、教育相がトルコ軍最高評議会のメンバーに追加され、最高安全保障安全保障理事会は2か月に1回、大統領によって招集されることが決定した。(7月15日付 HDN インターネット版)

## 社会

### ●喫煙可能年齢を 21 歳に引上げ

トルコ保健相は若者の喫煙を減らす目的で、法的な喫煙可能年齢を現在の 18 歳から 21 歳に引き上げる準備を進めている。また学校や学寮から 500 メートル以内でのたばこの販売も禁止し、販売する店舗にはカメラの設置や警察の要求に応じて映像を提供することが義務づけられる。トルコでは 2009 年にバー、カフェ、レストラン、タクシーなど、人々が日常で利用する公共性の高い施設等での喫煙が禁止された。トルコ国家統計局(TUIK)の調査では、毎日喫煙する人の割合は、2014 年の 32.5%から 2016 年には 30.6%まで減少している。(7月16日付 HDN 紙2面)

### ●ボスポラス海峡縦断水泳大会迫る

22日に開催予定の第30回ボスポラス海峡縦断水泳大会に、世界50か国から約2400人が参加する。大会参加者は、アジア側のカナルジャの棧橋からヨーロッパ側クルチェシュメのジェミルトプズ公園までの6.5キロを泳ぎ切る。今大会では特にロシアからの参加者が多く、次いでウクライナ、イギリス、アメリカからの参加者が続く。(7月17日付 HDN 紙2面)

### ●テオドシウスの城壁の修復が開始

文化観光省は、旧市街地に伸びるテオドシウスの城壁の修復工事を開始することを発表した。古代都市の城壁の修復工事は2019年11月に完了予定。(7月18日付 HDN 紙2面)

### ●ローマ時代の胸像が発掘される

メルシン県ソリのポンペイオス遺跡において、古代ローマ時代のものと思われる大理石製の胸像が新たに発掘された。胸像は1,700年前ほど前の物と推測され、ローマ時代の貴族又は指揮官を象ったものと思われる。80センチほどの胸像にはいくつかの亀裂があるものの、大きな損傷は無い。(7月19日付 HDN 紙2面)



(写真は、7月19日付 HDN 紙インターネット版より)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	首相府緊急災害事態対応総局	PKK	クルディスタン労働党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	TBB	トルコ弁護士協会/トルコ銀行協会
DHMI	国家航空局	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	国民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	トルコ高等教育評議会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	選挙高等委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
A	Aksam	HDN	Hürriyet Daily News
AA	Anadolu News Agency	HT	Haberturk
AFP	Agence France Presse	IA	Inhlas News Agency
Cumhuriyet	Cumhuriyet	JP	Interpress
D	Dünya	M	Milliyet
DA	Doğan News Agency	P	Posta
DS	Daily Sabah	S	Sabah
H	Hürriyet	V	Vatan

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail: istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB: [http://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/index\\_j.html](http://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/index_j.html)

Facebook: <http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu>

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。

[istanbulweekly@it.mofa.go.jp](mailto:istanbulweekly@it.mofa.go.jp)

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2018.1.1～2018.7.19 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃盗		詐欺		ぼったくり/バー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2017年		12件		2件		14件		0件
2018年	0件	8件	0件	2件	0件	11件	0件	3件

★当館 HP 更新のお知らせ★

- [安全対策基礎データ（トルコ）の改訂（07/13）](#)